



令和6年度 初任総合教育第64期 卒業展示・卒業式



令和6年11月21日(木) 初任総合教育第64期生37名の卒業式を島根県防災部長、島根県消防長会長、各消防本部消防長をはじめ、多数の方々の御臨席を賜り執り行いました。

学生は、多くの御家族、関係者に見守られ、卒業証書を胸に消防士としての第一歩を踏み出しました。

教職員一同、今後の活躍を期待しています。

訓練礼式

いかなる指示、状況にも対応する所作を身に付け、隊として一つになって活動することが消防職員の基礎となります。また、厳正な規律の上で、迅速かつ的確な部隊行動が必要です。

平井学生(松江)の指揮の下「通常点検」、島本学生(浜田)の指揮の下「停止間の動作」を実施しました。



救急演習

救急活動は、傷病者を迅速かつ適切な処置を行い搬送し医療機関に引き継ぐ活動です。

吉田学生(安来)の総指揮の下、「傷病者を絶対に助ける」という強い意志を持ち命のバトンリレーを披露しました。



総合演習



多数の傷病者が発生した交通事故現場を想定した訓練です。岩田学生（安来）の総指揮の下、指揮隊、消防隊、救助隊、救急隊の組織的な活動を実施しました。

救助演習

救助の総称であるオレンジ服に袖を通し、使命感と人を助けたいという強い意志を胸に日々の訓練を積み重ねてきました。

奥村学生（松江）の総指揮の下、渡過、登はん、降下訓練を学生全員で実施しました。



消防演習



火災対応は、建築物の構造や街並みの変化により、時代とともに進化が必要となります。火災の性状を理解し安全迅速に消火活動を行うために、日々訓練に励んできました。

檜尾学生（大田）の総指揮の下、「区内火災対応訓練」「大規模火災対応訓練」を活気あふれる活動で披露しました。

屋内式典

中島校長から、謙虚な気持ちで自信と誇りを持ち、情熱をもって職務にあたり、人命救助に携わるものとして信頼される人間になるよう式辞がありました。

優秀賞受賞者は次のとおりでした。

- 奥村開人（松江）
- 増田雄帆（松江：総代）
- 岩田能大（安来）
- 岩崎柊弥（江津）



【竹本教官（初任総合教育：主担当）】

人の命と向き合う「覚悟」と「自覚」をこの8ヶ月、共に育んできました。日々、成長する卒業生の心には、命を救うための「情熱」と「思いやり」が日ごとに増していくのを身近に感じさせてもらいました。「感謝・尊敬・謙虚」を忘れず、万事に備え「やれることを、やれるときに、やれるだけ」行動できる人材に成長し、各所属で活躍してくれることを期待しています。

初任総合教育第64期の教育訓練につきまして、ご理解ご協力いただきました皆様方に感謝を申し上げます。



研修旅行
阪神方面の防災
関連施設を視察
しました。

島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町 735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993

Mail : syobogako@pref.shimane.lg.jp

